



再犯防止推進の成果と錯誤

～コロナに揺れた地域支援～



2023年3月25日(土)

13:30-17:00

カトリック麹町 聖イグナチオ教会
ヨセフホール

〒102-0083 東京都千代田区麹町6-5-1
JR中央線「四ツ谷駅」下車(徒歩1分 上智大学手前)

わたしたちはATA-netは、薬物やアルコール依存、DVや虐待、性暴力、ギャンブル、万引き・摂食障害、インターネット依存などの多様なアディクション(嗜癖・嗜虐行動)からの回復のための活動をしてきました。わたしたちの研究の結論は、アディクションの背景には社会的「孤立」があり、回復のためには「公」と「私」の領域を超えた支援が必要であり、それを実践するためのスキームが不可欠であるということでした。

そこで、わたしたちは、多様なアディクションを再定義し、当事者を主体とする支援者と協働者のネットワークを構築するためのスキームとして、課題共有型“えんたく”を開発し、公と私を超えた「ゆるやかなネットワーク」を構築し、これを社会に実装するための事業を展開してきました。

この度、龍谷大学ATA-net研究センターの活動を終えるにあたり、その成果を検証し、事業を一般社団法人刑事司法未来(CJF)に継承し、より一層の発展を期すためシンポジウムを開催します。みなさま、奮ってご参集ください。

プログラム

- 13:00 開場
- 13:15-13:30 開会式
企画の趣旨 石塚 伸一
(龍谷大学教授/ATA-net研究センター長)
- 13:30-16:30 課題共有型“えんたく”
- 16:30-16:50 閉会式
- 17:00 終了予定

“えんたく”メンバー

司会：土山 希美枝(法政大学教授)
話題提供者：
長田 美樹さん(千代田区役所 保健福祉部 福祉総務課厚生係)
センターテーブル：
大熊 啓介さん(NPO法人監獄人権センター・更生支援アドバイザー)
縄稚 直さん(NPO法人マザーハウス・スタッフ)
廣末 登さん(ノンフィクション作家・久留米大学非常勤講師)
マルティーナ・バラデルさん(オックスフォード大学博士研究員)
西原 実さん(大阪保護観察所・保護観察官)

申込→
(参加無料)

